

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
TEL:03-5253-8111 内線 42353
アドレス <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日:平成 19年8月9日

改善対策届出番号	359	改善対策開始日	平成19年8月10日
届出者の氏名又は名称	三菱重工業株式会社 代表取締役 佃 和夫 問い合わせ先:三菱重工業株式会社 汎用機・特車事業本部 カスタマーサポート部 産業車両サービス課 TEL (042)761-7358		
不具合の部位(部品名)	原動機(クランクプーリ)		
不具合状態にあると認める構造, 装置又は性能の状況及びその原因	市場措置(改善対策届出番号333)の対策品において、クランクプーリをクランクシャフトに固定するテーパコーンの加工が不適切なため、テーパコーンの内径が過大なものがあり、また、クランクプーリの組立作業指示が不適切なため、クランクプーリが傾いた状態で組み付けられることがある。そのため、クランクプーリとテーパコーンの嵌合が不均一になり、クランクプーリに過大な応力が発生し亀裂が発生して、最悪の場合、クランクプーリが破損し補機ベルトが外れ、充電不良や冷却水温度の上昇及びハンドル操作が重くなるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、クランクプーリ、テーパコーンを対策品と交換する。また、改善対策届出番号333による改善対策措置未実施の車両については、ダンパ、ダンパ取付ボルト、ウォーターポンプ一式を対策品と交換するとともに、クランクシャフトを点検し、損傷がある場合はクランクシャフトを良品と交換する。		
不具合件数	10件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者;ダイレクトメール又は直接訪問等で通知する。 ・自動車分解整備事業者への連絡は、使用者を全て把握しているので周知のための措置はとらない。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
三菱	2GA	三菱 モータグレーダ	2GA00002~2GA01445 昭和63年12月20日~平成9年7月21日	1078台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 昭和63年12月20日~平成9年7月21日	(計1078台)	

備考

本届出は、平成18年10月13日付け「届出番号333」の改善対策届出において、不具合に対する改善対策の内容が不十分であったため、改善対策の内容を見直し、再度対策を行うものである。

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。